

信頼を基盤として成功を目指す

IDEX 事業行動倫理規範



IDEX
CORPORATION



目次

CEO からのレター	3
正しく行動する	4
当社のコンプライアンス の文化に対するコミットメント	4

本規範の遵守

本規範について	6
私たちの責任	7
倫理的な決定を行う方法	8
声を上げる	9
報復の禁止	10

自分たちの会社を守る

IDEX の資産、設備、システム	26
秘密情報	27
サイバーセキュリティ	28
利益相反の回避	29
責任あるコミュニケーション	30

お互いへの敬意

相互の敬意と差別禁止	13
ハラスメントの防止	14
多様性、公正、一体性	15
健康と安全	16

安定した関係の構築

製品の健全性と品質	32
サードパーティ	33
データ・プライバシー	34
公正で誠実な広告	35

正しく行動する

不正行為と賄賂の禁止	18
正確な帳簿と記録	19
贈答品と接待	20
公正な競争	21
インサイダー取引	22
グローバル取引	23
政府との交流および法的手続き	24

良き管理者となる

人権と公正な労働慣行	37
環境保護	38
政治献金と慈善寄付	39

声を上げるためのリソース

40

CEOからのレター

すべては信頼となって戻ってきます

IDEXは、信頼されたソリューション・プロバイダーとして、顧客のミッションクリティカルな問題を解決しています。当社は、全世界に及ぶ当社の多様な製造会社のグループから強さを引き出しています。私たち全員が世界で共鳴する倫理と健全性に対する共通のコミットメントを分かち合っており、そこから逸脱することは決してありません。正しく行動することは、いつも私たちのあらゆる行動の核心です。私たちは、**信頼、チーム、卓越**という当社の価値観を実践し、これが当社の文化の基礎となります。

IDEXの私たち一人ひとりがこうした基準を守り、正しく行動しなければいけません。市場において公正かつ倫理的に取引を獲得し、敬意をもってすべての人々に接することは、当社の企業文化に根付いた特徴です。それが私の生き方であり、IDEXの全員がそのように振る舞うことを求めます。

このIDEX事業行動倫理規範（「本規範」といいます）は、当社の高い倫理基準を示しています。本規範は、当社の顧客、従業員、ビジネスパートナー、コミュニティが正しく行動するための指針となります。また、当社の文化、倫理的な決定、毎日の当社ポリシーの実践に対するコミットメントを継続するのに役立ちます。

本規範は、当社に損害を与える可能性がある活動と行動にも気づかせてくれます。本規範または当社ポリシーに違反する可能性がある行為を見たか、経験した場合は、私たち全員に声を上げる責任があります。何が正しいか、または何をすべきかについて疑問があるときは、本規範が出発点になると考えてください。探している答えを本規範で見つけることができない場合、または問題を報告する必要がある場合は、遠慮せずにあなたのマネジャーに助言を求めるか、記載された別のリソースのいずれかに連絡してください。



IDEXと当社の顧客のために皆さんが行なっているすべての活動に感謝します。どこで働いていても、どのような役割であっても、当社のチームメンバーとしてのコミットメントを引き受けてください。常に忘れないようにしてください。IDEXの価値観で最も重要なのは「信頼」です。会社全体で健全性を実践することにより、**信頼を基盤として成功を目指す**企業として当社が成功することが可能となります。

Eric D. Ashleman
チーフ・エグゼクティブ・オフィサー兼社長

信頼 チーム 卓越

正しく行動する

IDEXでは、正直、公正、健全に事業を行います。倫理的行動をあらゆる活動の核として、正しく行動します。こうした原則により、当社は、強い倫理的行動の文化を生み出してきました。

ある理由から、当社のグローバル規範のタイトルを「**信頼を基盤として成功を目指す**」としました。顧客のミッションクリティカルな問題解決にコミットする会社として、私たちがチームとして協力し、信頼、チーム、卓越という当社の価値観を実践すれば、当社の成功が実現します。

IDEXで正しく行動するには？

信頼を築くこと：意思決定においては、正直に透明性をもって、すべてのステークホルダーに接し、功績に基づいて決定を行い、公平な解決策を求めます。

誠実に行動すること：公正に取引を獲得し、健全性、安全性または品質に関しては決して妥協せず、誠実な広報活動を行います。

敬意を払うこと：お互いを尊重し、適切な処置を講じて同僚、顧客、会社を守り、決定を行う際は、他の関係者と関係者が受ける影響について考慮します。

声を上げること：正しくないことに気づいた場合は、[声を上げます](#)。

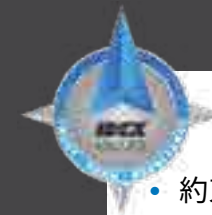
IDEXでは、誰も見ていなくても、結果にかかわらず、正しく行動します。それが当社の在り方であり、当社の事業のやり方なのです。

当社のコンプライアンスの文化に対するコミットメント

当社では、すべての従業員、役員、取締役が本規範を理解し、倫理とコンプライアンスの文化の維持にコミットすることが求められます。本規範は、互いに対するコミットメントであり、当社のステークホルダーの皆様に対するコミットメントです。こうした価値観は、当社の在り方を定める指針であり、当社の決定を導き、当社の運営方法に影響を与えます。

本規範は、**正直、公正、健全**に事業を行い、すべての法規制を遵守するという当社のコミットメントの概要を説明しています。

本規範は、当社の**信頼、チーム、卓越**の**価値観**に根ざしており、当社の従業員とビジネスパートナーが従うべき倫理基準を定めています。



信頼

- 約束し、約束を守ること
- 信用され、資格があり、事実について透明性を保つこと
- 勇気、率直さ、思いやりをもって行動すること

チーム

- 健全に協力して成功すること
- 多様性を受け入れること
- 自分よりも仕事を優先すること

卓越

- 規律を守り、目的意識を持つこと
- 前向きの影響を与えること
- 偉大な遺産を築くこと



本規範の遵守

本規範について	6
私たちの責任	7
倫理的な決定を行う方法	8
声を上げる	9
報復の禁止	10



▶ 本規範について

本規範には、当社の価値観、適用される法規制、会社ポリシーに従って、合法的かつ倫理的に事業を行うのに役立つ重要な情報とリソースが記載されています。皆さんが本規範をよく理解し、日常的に本規範を行動の指針とするよう求めます。

行動規範には以下が記載されています。

- 一定の状況でどう行動するかについての指針と期待
- 倫理的ジレンマと意思決定ツールのサンプル
- ポリシーと手続きへのリンクと参考資料

本規範は、職場で抱く可能性があるすべての疑問について答えを出すことを目的としていませんが、お互い同士、顧客、サプライヤー、ビジネスの世界で出会うその他の人々への接し方の土台となります。

つまり、当社の価値観を実践する助けとして本規範を使用します。



本規範に従わなければならないのは？

私たち全員です。本規範は全員に適用されます。当社のあらゆるレベルの役員、取締役、従業員に加え、世界中の当社グループ企業のすべての役員、取締役、従業員に適用されます。



本規範が適用される場所は？

本規範は世界中で適用されます。IDEX は世界の多くの国で事業を行っています。多国籍企業会社として、当社は、当社が所在し、事業を行っている国のすべての法規制を遵守する必要があります。

当社が活動する複雑な国際的事業環境においても、私たちが直面するどの状況においても、正しい行動を知ることには必ずしも簡単ではありません。確信がない場合は、[声を上げて](#)、助言を求めてください。

適用される法律の間に矛盾があると考えられる場合、またはどの法律が特定の状況に適用されるのかわからない場合は、行動を起こす前に、[IDEX 法務コンプライアンス部門](#)に連絡してください。



主要ポリシー

IDEX には、本規範だけでなく、会社ポリシーに加え、現地のビジネス・ユニット・ポリシーがあります。これらのポリシー（その一部については、本規範で具体的に参照しています）のすべてが本規範に組み込まれます。

すべての会社ポリシーは、会社のイントラネット・サイト上にあり、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡して入手することもできます。ビジネス・ユニット・ポリシーは、現地の従業員ハンドブックに記載されており、皆さんの地域の人事部門に連絡して入手することもできます。

質問があるか、特定のポリシーに関する助言を必要とする場合は、適切なリソースに連絡してください。



本規範に従わない場合の結果は？

本規範の違反は重大な問題です。本規範に違反する行動は、当社に加え、当社の従業員とステークホルダーに損害をもたらす可能性があります。本規範の違反の結果、最高で解雇を含む懲戒処分、罰金と刑罰、さらには刑事告発を受ける場合があります。



私たちの責任

全員 が本規範を理解・遵守するよう求められています。

全員が以下を行うよう求められています。

- 本規範、会社ポリシー、すべての適用される法規制を遵守すること
- 時機を逃さず、本規範に関する年次・定期研修を受けること
- 実際の本規範の違反もしくは不正行為事案、またはそうした行為の疑いは、すべて速やかに報告すること
- どのようにして本規範の原則を具体的な状況に適用すべきかわからない場合は、助言を求めること
- すべての社内外の監査と調査に対して全面的に協力すること
- 常に正しく行動すること

リーダー は方向性を示さなければいけません。あなたが上司またはマネージャーである場合、先頭に立って、誠実な行動とは何かについて模範を示してください。

IDEX のリーダーは、以下が求められます。

- 言葉と行動の両方で正しい方向性を示すこと
- 本規範がどのようにチームとチームの仕事に適用されるかについて、確実にチームが理解するようにすること
- チームに対して、適切な時期の本規範の研修と認証を含め、コンプライアンス活動を完了するよう求めること
- スタッフ・ミーティングで健全性のメッセージを強化すること
- 従業員が懸念を提起するよう促すこと
- 懸念を提起したか、調査または監査に参加した従業員に対する報復を禁止すること
- 健全性の手本となり、日常的に倫理的な決定を行う従業員を紹介すること

サプライヤーとパートナー

当社のサプライヤーその他のビジネスパートナーも役割を果たしています。当社は、倫理的な事業遂行に関する当社の価値観とアプローチを共有するビジネスパートナーと協力します。当社は、こうしたビジネスパートナーがグローバル・サプライヤー行動規範を理解し、そこに記載する基準に従って行動するよう求めます。

倫理的な決定を行う方法

当社の信用と成功は、当社の人材の決定と行動によって決まります。IDEXの事業遂行方法には私たち全員に責任があり、あらゆる行動は法律と本規範に従わなければいけません。

このデシジョン・ツリーを用いて、事業のグレーゾーンを無事に切り抜けて、事業を行う際は、確実に正しく倫理的な選択を行うようにしてください。



合法的ですか？



本規範と当社ポリシーのもとで認められますか？



当社の価値観を反映していますか？



IDEXの印象を良くするでしょうか？



同僚は適切だと思うでしょうか？



私の行動を私の家族は誇りに思うでしょうか？



メディアが報じてほしいと私は思うでしょうか？

これらの質問のいずれかに対する答えが「いいえ」、「わからない」または「可能性がある」であった場合は、進める前に立ち止まり、[声を上げる](#)とともに、助言を求めることが重要です。



声を上げる

IDEX には、私たちの意見と懸念が奨励、認識、検討される文化があります。これにより、私たち全員が最大限の能力を発揮し、信頼を築き、倫理的なリーダーシップを示すことができます。懸念がある場合は、利用できる多くのリソースがあります。



声を上げる

正しいと思われないことがある場合は、私たち一人ひとりに行動する資格があると考えてください。本規範、会社のポリシーもしくは手続き、または法規制の違反の可能性について疑問または懸念がある場合は、このセクションに記載するリソースのいずれかに通知する必要があります。確信がない場合であっても、声を上げることは常に正しい行動です。早めに懸念を提起することが常に最善です。待てば待つほど、悪化していく可能性があります。



声を上げる

あなたのマネジャーまたは現地の人事リーダーに対して、遠慮せずに疑問または懸念について相談してください。他にも利用できる多くのリソースがあり、それには以下が含まれます。

- 会社内のマネジャーまたはリーダー
- IDEX 法務コンプライアンス部門
- 財務・内部監査部門
- 環境、健康、安全（「EH&S」といいます）のリーダー

いつでも、報告を会社の IDEX 倫理ホットライン調査チームが受け取って、判断してほしい場合は、以下の**倫理ホットライン**を通じて連絡することができます。

- **電話**：1-866-292-2089
- **ウェブ**：ethicspoint.com
- ほかの連絡先については、本規範の[声を上げるためのリソース](#)のセクションを参照

ウェブ：[IDEX コンプライアンス健全性サイト](#)

メール：
IDEX 法務コンプライアンス部門
IDEX Corporation
3100 Sanders Road, Suite 300
Northbrook, IL 60062



従業員でなくても誰もが倫理ホットラインに電話することができます。IDEX はすべての訴えを調査します。また、倫理ホットラインは、第三者の報告会社が運営しています。すべての報告は、会社の IDEX 倫理ホットライン調査チームが迅速かつ慎重に処理します。調査の存在と詳細は秘密とされ、合理的な知る必要性を有する人々のみと共有され、該当する場合、そうした人々には現地のリソースが含まれる場合があります。調査の関係者も、そうした調査を秘密としなければいけません。これにより、手続き、関係者、関連する証拠が保護されます。



忘れないようにしてください。

倫理ホットラインラインは、1日24時間、週7日利用できます。報告は、倫理ホットラインに匿名で行うことができます。IDEX では、すべての倫理ホットライン報告を調査します。

倫理ホットラインとの通話は、以下のとおり行なわれます。

1 誰でも（従業員、請負業者、ビジネスパートナーまたは一般市民）、1日24時間週7日、倫理ホットラインに電話または電子メール送信することができます。匿名でいることを選択することができます。

2 電話は、IDEXの従業員でないマルチリンガルのオペレーターが対応します。

3 オペレーターは、事案の日付・場所と関係者を含め、事案または懸念について記録をとります。



4 提供された情報は、会社の倫理ホットラインの調査チームのみが見ることができます。オペレーターからは、事案の状況について倫理ホットラインを確認できる識別番号が提供されます。

自分の連絡先情報の提供を選択するか、匿名で報告するかを問わず、秘密保持がIDEXにとって最も重要であり、それぞれの調査の健全性にとって不可欠です。秘密保持の必要性和重要性は、報告を受領したときに始まり、問題が完全に解決されたあとも存続します。

5 会社の倫理ホットライン・チームは、あらゆる問題を調査します。匿名の識別番号を通じて、あなたに連絡がいき、詳細を尋ねられる場合がありますが、調査員はあなたの身元を知りません。当社は、調査対象の問題の性質に応じて、45日以内に調査を完了するよう努めています。

6 調査の終了時には、本規範または法律違反が認められた問題について、適切な懲戒処分が行なわれます。調査と結果の詳細は秘密とされますが、被害を訴えた全員に対して、調査の完了が通知されます。

報復の禁止

当社は、率直で誠実な連絡を支援しており、個人が懸念を報告することを奨励しています。報復は、本規範、当社ポリシー、法律に基づき、厳しく禁止されています。報復を行った場合、最高で解雇を含む懲戒処分を受けることになります。

誠実に声を上げたか、調査または監査に参加した人々に対しては、解雇、減給またはその他の有害な抗議行動など、いかなる報復も禁止します。

「誠実に」声を上げるとは、どういうことでしょうか？それは、すべての事実を知らないか、間違っていた場合であっても、本規範、当社ポリシーまたは法律の違反である可能性があるかと本当に考えていることについて、声を上げること、または懸念を提起することを意味します。知っていながら虚偽の訴え、または真実でない訴えを申し立てることは、本規範の違反です。

自分自身で声を上げてください。そうすることによって、IDEXが信頼を基盤として成功を目指す会社であり続ける助けとなります。



忘れないようにしてください。

- 懸念を提起
- 匿名が可能
- 秘密を保護
- 報復は厳禁

誤解を避けるために説明すると、本行動規範のいかなる定めも、犯罪行為もしくは違法な雇用慣行の申し立てもしくは疑い、政府機関もしくは規制機関の調査もしくは手続きへの参加、政府機関もしくは規制機関に対する誠実な証言、陳述もしくは開示の提供、または適切に召喚されたか、適用法（規制または法的手続きが含まれます）に基づき別途そうする必要がある場合、（従業員自身の費用による）秘密の法的助言の要請もしくは受領、あるいは違法な雇用慣行に関する真実で事実に基づいた情報であると誠実に考えられるその他の陳述もしくは開示の実行に関する場合を含め、連邦、州、地方またはその他の政府機関または規制（自己規制を含みます）機関に対して、秘密裡その他の方法で従業員が連絡または訴えもしくは苦情の提起を行うことを禁止するものではありません。

さらに、本行動規範は、政府機関または規制機関に提供した情報について、適用法に基づく報奨金（もしあれば）を受け取る従業員の権利を制限しません。本行動規範のいかなる定めも、団体交渉またはその他の相互の支援もしくは保護を目的として、従業員が全国労働関係法（NLRA）に基づく保護対象の団体行動に従事することを禁止、制限または規制するものではなく、禁止、制限または規制することを意図していません。上記の目的には、(i) そのような団体行動を支援するため、本行動規範に関する開示を行うこと、(ii) 不公正な労働慣行の訴えを提起すること、(iii) 当該訴えを提起する他者を支援すること、(iv) 全米労働関係委員会その他の政府機関の調査手続きに協力すること、および (v) 雇用条件を協議することが含まれますが、これらに限られません。

本行動規範は、決して NLRA の第 7 条に基づく権利の行使において、従業員を制約または強制するものと解釈されず、そのような形で適用されません。本行動規範のいかなる定めも、法律が提供または保護する従業員の権利を妨げることを意図していません。





お互いへの敬意

相互の敬意と差別禁止	13
ハラスメントの防止	14
多様性、公正、一体性	15
健康と安全	16



相互の敬意と差別禁止

すべての従業員に、職場で敬意をもって扱われる権利があります。IDEX は、差別のない環境を維持します。

「相互の敬意」とは、チームとして協力し、敬意をもって全員の違いと特徴を認めることを意味します。当社は、不適切でプロ意識に欠けた行動がない環境に加え、すべての個人が毎日最善を尽くすよう促される環境を維持します。

保護対象の特徴にかかわらず、IDEX のすべての従業員に対して、尊厳と敬意をもって接してください。このことは、求人、雇用、報酬、福利、研修、解雇、昇進、またはその他の雇用条件に適用されます。IDEX では、保護対象の特徴に基づく差別を厳しく禁止しています。



当社が成功する方法

他の人とのすべての関係において、適切に振る舞ってください。 自分の行動と意見が他の人によってどのように認識され、または誤解される可能性があるかに注意してください。

公平で合法的な雇用慣行を用いてください。 個人の採用、雇用、昇進は、長所、資格、証明されたスキル、経験、業績を基準としてください。従業員と応募者は、合理的な配慮の有無にかかわらず、基本的な職務の資格があり、その職務を実行することができなければいけません。また、各個人には、法律が定める最大限の機会均等を提供しなければいけません。

職場での敬意を欠いた行動を認識してください。 例えば、行動が以下に該当していないかどうか自分自身に問いかけてください。

- 無作法、敵対的または失礼
- 従業員の仕事に対して不必要に有害または破壊的
- 職場の人間関係に悪影響を与えるもの
- チームの結束を弱体化
- IDEX の使命または信用に対する悪影響
- IDEX ポリシーの違反、不正行為または違法行為

答えが「はい」または「可能性あり」の場合、[声を上げてください](#)。



忘れないようにしてください。

法律によって保護される特徴には、以下が含まれる場合があります。

- 人種
- 肌の色
- 宗教
- 民族性
- 性別
- 性的指向
- 性ステレオタイプ化
- 妊娠、出産または関連する病状
- 婚姻状況
- 市民権の状況
- 出身国
- 年齢
- (身体的または精神的) 障害
- 性同一性または性表現
- 保護対象の軍人または退役軍人の地位
- 遺伝情報
- 適用法によって保護されるその他のカテゴリー



詳細を知りたい場合

詳細については、差別と開かれたコミュニケーションに関する IDEX 会社ポリシーを参照してください。[IDEX コンプライアンス健全性サイト](#)を訪問するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に相談することもできます。



ハラスメントの防止

当社は、職場ハラスメントのない文化を促進しています。

ある人の保護対象の階層または特徴に関して敵対的な職場環境を生み出すハラスメントは、禁止されています。他の人の職場環境を妨害するハラスメント行為も禁止されています。これには、攻撃的、脅迫的、破壊的、虐待的または敵対的な行動が含まれます。IDEX では、ハラスメントを行うことが厳しく禁止されています。



当社が成功する方法

ロールモデルとなってください。自分の会話に注意し、尊敬と敬意をもって全員に接することによって、適切な行動の模範となってください。

意図だけでなく影響を考慮してください。「そんなつもりはありませんでした」といっても、有害な行動の言い訳にはなりません。誰かに不快感を与えた場合は、責任をとり、そのときの意図と影響を反省し、今後の行動の改善を約束してください。

ハラスメントを見つける方法を学んでください。ハラスメントとは、非常に脅迫的または侮辱的であるため、以下のいずれかに該当する可能性がある（視覚、口頭または身体によるか、性的な）行為です。

- ある人の仕事を妨げること
- 破壊的、虐待的または敵対的な職場環境を生み出すこと

ハラスメントには、不快な接触、性的な誘い、性的または侮辱的な発言、軽蔑的な冗談もしくは中傷、悪口雑言、悪意のある噂、あるグループもしくは個人に対して嘲笑・侮辱し、もしくは敵意を示す攻撃的もしくは露骨な凶画資料の表示、猥褻もしくは性的にきわどいコンテンツの配布もしくは保管、またはその他の威嚇的もしくは不適切な行動が含まれる場合があります。



忘れないようにしてください。

以下の状況のいずれであってもハラスメントになります。

- 工作中または業務に関連する行事中に起きた場合
- オンライン上または対面時に起きた場合
- 従業員間、または従業員とサードパーティ間で起きた場合
- 同性または異性間で起きた場合



どうしますか？

私のマネジャーは、私たちが間違ったことをしたと考えるたびに、怒りを爆発させ、大きな声を上げることがよくあります。それがハラスメントだとみなされるかどうかは、わかりません。どうすべきですか？

ハラスメントにあたるか否かにかかわらず、その状況に対処しなければいけません。当社のポリシー、価値観、敬意のある職場を維持するために行ってきた取り組みに反するからです。この行動を終わらせることができるよう、本規範の「**声を上げる**」のセクションに記載する連絡先のいずれかに相談してください。また、誠実な懸念の報告者または調査もしくは監査への参加者に対しては、当社が報復を禁止していることに留意してください。



詳細を知りたい場合

詳細については、職場ハラスメントと職場暴力に関するIDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

多様性、公正、一体性

多様性、公平性、一体性は、当社がリードし、活動するのに不可欠です。

当社製品を製造するのに何が必要かを考えてみてください。いくつかの部品が集まってきます。どれも他のものと異なっていますが、仕事を完成するには、すべてが必要です。

当社のチームも、まったく同じように機能しています。私たち全員が作業空間に独自のスキル、経歴、才能を持ち込み、アイデアと結果を改善するようにお互いが連携しています。



当社が成功する方法

一体性と多様性の恩恵を活用してください。 IDEX では、人材の力を信じており、あらゆる経歴、能力、考え方を持つ個人を尊重しています。多様で一体的な環境を築くことは、当社、当社の顧客、当社のステークホルダーにとって望ましいことです。

- 多様な従業員が考え方の多様性をもたらし、その結果、問題解決と技術革新が実現
- 一体的な職場環境が帰属意識、信頼の増大、従業員エンゲージメントの向上を創出

代表が大事だということを理解してください。 私たちが生活・活動している場所の住民を反映する多様性の水準を当社が達成できるよう協力してください。常に以下を行ってください。

- 保護対象の特徴ではなく、知識、スキル、資格を雇用関連の決定の基準とすること
- 雇用プロセスのすべての側面で、資格のある個人に合理的な便宜を提供すること
- 当社の公平性と一体性の文化を促進すること
- 採用上の決定を行う際は、あらゆる環境から優秀な個人を探し、(部門またはチームに) 欠けている可能性があるスキルを考慮すること
- 率直かつ正直なコミュニケーションの雰囲気を促進すること

些細なやりとりを大切にしてください。 毎日のように、当社を一体的な職場とする機会があります。忘れずに以下を行ってください。

- 各チームメンバーの独自の貢献を尊重すること
- 確実に全員が一体感を持ち、自分の理想像を実現するよう促されていると感じるようにすること
- 自分自身のバイアスを検証し、共有している目標に集中し、他の人と共通して持っているものを見つけ出すよう努めるとともに、私たちの違いの価値を認めること



詳細を知りたい場合

詳細については、[IDEX 多様性・公平性・一体性サイト](#)を参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

健康と安全

当社は、当社の従業員、契約・派遣労働者、来客のため、安全で健康的な職場の維持にコミットしています。

作業中、または会社事業の遂行中は、人々の安全維持が不可欠です。当社の目標は、来る日も来る日も、IDEXのチームメンバーの全員が出社時と同じように退社することです。私たちは、IDEXに対して、またお互いに対して、健康的で安全な職場環境を促進する責任を負っています。自分自身と他の人を守るために予防策を講じることが当社の全員に求められています。当社は、仕事に関するすべての健康・安全規則を遵守することで、健康と安全を優先しています。

皆さんには、仕事に適用されるすべての安全ポリシー、手順、現地の法律を理解・遵守する責任があります。



当社が成功する方法

自分の役目を果たしてください。安全な職場とは、1人の個人または1つの部門だけの仕事ではないことに留意してください。それは私たち全員が共有する責任です。確実に以下を行ってください。

- すべての安全ルール、掲示された警告標識、規制に従うこと
- 必要な研修を完了すること
- 必要な場合または推奨される場合、個人保護具を着用すること
- 責任のある選択を行い、仕事中は危険な行為を許さないこと

- お互いに気をつけ、危険な行為、状況、行動を避けられるよう他の人を助けること
- 緊急時に何をすべきかを理解し、緊急訓練の実施中に協力すること
- 危険または不誠実な状況と行動を報告すること（このことは、職場の危険物と機器の破損・紛失にも適用されます）

健康を優先してください。最終的にすべての従業員がIDEXで成功してほしいと考えています。このためには皆さんに何が必要かを考え、今以上に心身の健康を向上させるため、組織のリソースを利用してください。

毎日、最善を尽くしてください。全員の安全を確保するため、アルコールや麻薬など、安全かつ適切な職務遂行の妨げとなる可能性、または危険な状況をもたらす可能性がある物質の影響を受けずに日々出勤します。職場の誰かに機能低下があることに気がついた場合は、すぐに懸念を上司に報告してください。

職場での暴力を防止してください。IDEXでは、暴力行為、身体的な威嚇、脅迫を禁止しています。そうした行為を行った場合、ただちに最高で解雇を含む懲戒処分を受ける場合があります。



詳細を知りたい場合

詳細については、[IDEX コンプライアンス健全性サイト](#)を参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。





正しく行動する

不正行為と賄賂の禁止	18
正確な帳簿と記録	19
贈答品と接待	20
公正な競争	21
インサイダー取引	22
グローバル取引	23
政府との交流および法的手続き	24

不正行為と賄賂の禁止

当社は、倫理的な取引関係を維持し、正しい方法で取引を獲得しています。

IDEX は、賄賂、キックバック、詐欺、ファシリテーションその他の不正な支払いを含め、あらゆる形の不正行為を厳しく禁止しています。賄賂の提供、受領または支払いは、本規範、当社ポリシー、法律の重大な違反です。私たちは、不適切に事業決定に影響を与えることを目的とするいかなる形の支払いまたは奨励金も、決して提供せず、受領しません。そのような行為により、当社の信用と当社事業に対するステークホルダーの信頼が損なわれる場合があります。

不正行為とは、ある人の個人的利益のための職権濫用です。賄賂とは、ある人が有利な取り扱いを受けるため、他の人に有価物を提供または約束する場合です。キックバックとは、良好な結果（落札など）の謝礼として、個人的な支払いを提供または受領することです。ファシリテーション・ペイメント（「グリース・ペイメント」ともいいます）とは、日常的な行政措置のスピードを上げてもらうため、または「処理」をしてもらうために、公務員に行われる不適切な支払いです。



どうしますか？

新しい施設の試運転の前に、ある公務員が最終検査を実施します。その公務員は、承認を出す前に、今度のフットボール選手権の試合を家族が見に行くためのチケットがほしいといっています。チケットの価格は、時間どおりに開始しない場合に失われる収益よりも、はるかに少ないでしょう。どうすべきですか？

この要請を拒否してください。取引上の損失の可能性があったとしても、特に公務員に対しては、業務上の決定に影響を与える有価物を決して提供してはいけません。あなたの上司または IDEX 法務コンプライアンス部門に対して、ただちにこの問題を報告してください。



当社が成功する方法

賄賂の提供もファシリテーション・ペイメントも決して行ってはいけません。 事業上の優位性を得るために、公務員その他に対して、有価物を約束または提供しないようにしてください。第三者が賄賂を提供することを許可しないようにしてください。

賄賂またはキックバックは、決して受け取ってはいけません。 不正な支払いまたは賄賂を受け取らないようにしてください。誘いがあった場合は、ただちに IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。誰かが賄賂の支払いまたは受領をしていると誠実に考えている場合は、そのことを報告する責任があります。贈収賄禁止法に違反した場合、違反した従業員に対して、重大な民事上・刑事上の罰金または懲役刑が課せられる場合があります。

公務員に関しては、特に注意してください。 公務員に対する贈答品は、IDEX 法務コンプライアンス部門の事前承認がない場合、禁止されています。誰が公務員として認められるかに関する詳細な指針については、不正行為と賄賂の禁止に関する IDEX 会社ポリシーを参照してください。

提供または受領したすべての支払いは、完全かつ正確に記録してください。 IDEX のポリシーは、すべての業務記録に偽りがなく、透明性があり、正確であることを義務づけています。

取引上の接待と贈答品に関するすべてのポリシーに従ってください。 贅沢または頻繁な贈答品の提供または受領は、事業上の決定に影響を与えると見られる可能性があるため、控えるようにしてください。



詳細を知りたい場合

詳細については、本規範の[正確な帳簿と記録](#)、[贈答品と接待](#)、[サードパーティ](#)のセクション、不正行為と賄賂の禁止に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

賄賂とは？

賄賂とは、単なる現金の支払いではない場合があります。ほかの例としては、以下があります。

- 現金および現金等価物（ギフトカードなど）
- 慈善寄付または政治献金
- 贈答品
- 接待
- 食事
- 割引
- 優遇
- 仕事またはインターンの地位

金銭的な基準はありません。金額にかかわらず賄賂となる場合があります。

キックバックとは？

賄賂は、キックバックの形で行なわれる場合もあります。キックバックは、優遇的な取り扱いの対価として、ある人が行うか、受け取る支払いです。例としては、以下があります。

- 融資（返済されるか否かを問いません）
- 商品または資産に対する必要以上の支払い
- 行われたことがないサービスに対する支払い
- 違法な料金または手数料

正確な帳簿と記録

当社は、完全かつ正確な業務記録を保管します。

事業上・財務上の記録は、当社の事業活動にとって不可欠であり、当社は、そうした記録の健全性と正確性を頼りにしています。正確な業務記録は、社内の意思決定に不可欠であるだけでなく、当社の法律上・規制上の義務を果たし、当社の信用を守るためにも必要です。

業務記録の正確性、健全性、完全性を確保する責任は、私たち全員にあります。事業記録の偽造または虚偽記載は、本規範の重大な違反です。



当社が成功する方法

適切に業務記録を確認してください。業務記録には、以下のような当社事業に関する文書が含まれます。

- 人事文書
- タイムカード／タイムシート
- 経費報告
- 入札、提案、契約
- 請求書と証憑類
- 財務記録と内部統制文書

健全性をもって記録してください。私たちには、誠実かつ正確に情報を記録する責任があります。業務記録を処理する場合は、以下を行わなければいけません。

- 内部会計と財務統制を遵守し、必ず一般的に認められた会計原則に記録が準拠するようにすること
- 記録保持ガイドラインと保管ポリシーに従うこと
- 慎重、完全、誠実にすべてを記録すること
- 調査または監査を受ける文書または記録は、決して隠ぺいまたは廃棄しないこと
- そのような圧力を受けた場合であっても、間違いまたは虚偽であると知っている内容を決して記録しないこと
- いかなる理由があっても、未開示、未記録、非公式の口座を決して設けないこと
- 常に、支払いに対する正確、完全、適時の請求を提出すること



どうしますか？

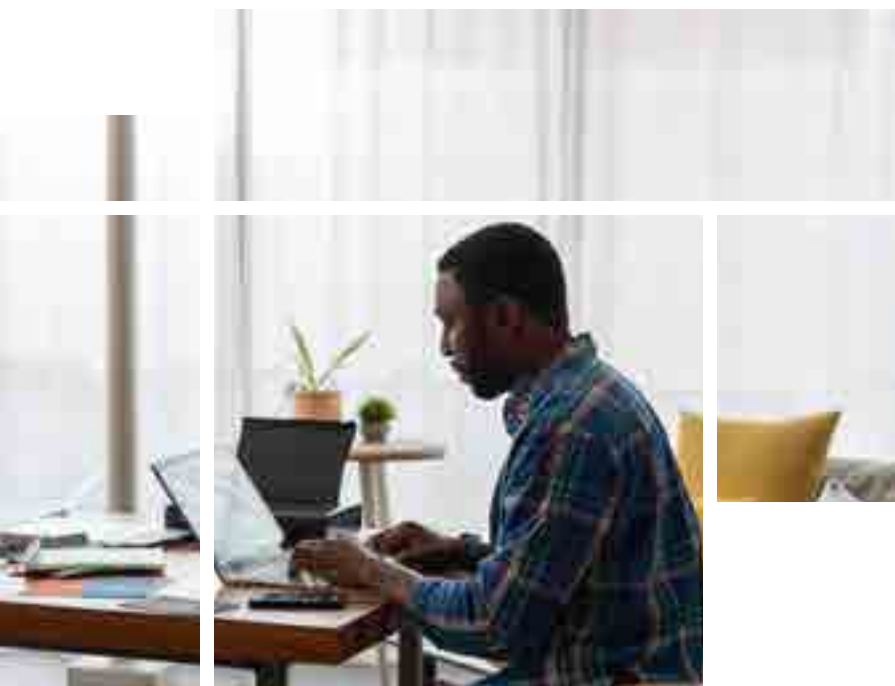
あなたは、行われたサービスについてのベンダーからの請求書を月末に受け取ります。あなたは、会社が今月の見通しを達成するのに苦労していることを知っています。翌月になる明日まで、システムへの記録を少し延ばすことができるでしょうか？

いいえ。今月末までにベンダーがサービスを行ったため、米国会計基準に基づき、現在の期間に支出を計上しなければいけません。故意による業績の歪曲、または真実でないか、100% 正しくない情報の計上は、決して認められません。



詳細を知りたい場合

詳細については、本規範の[不正行為と賄賂の禁止](#)、[サードパーティ](#)、[贈答品と接待](#)のセクション、不正行為と賄賂の禁止に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。



贈答品と接待

不適切と見られかねない第三者との間の物品のやり取りは、避けるようにします。

取引上の贈答品のやり取りと取引上の接待への参加は、通常の商習慣です。そうすることにより、信用を促進し、企業および顧客との関係を強化することができます。しかし、当社の公正な事業上の意思決定に影響を与える可能性、またはそのように見られる可能性がある贈答品または接待のやり取りによって一線を越えることは、決してあってはいけません。決して、事業取引上の優先的な取り扱いの対価として、贈答品と接待のやり取りを行ってはいけません。

賄賂もしくは不正な支払いと見られる可能性があるか、賄賂もしくは不正な支払いである贈答品、利益相反についての疑問を生じる贈答品、または当社の信用を損なう可能性がある贈答品は、常に避けるようにしてください。



当社が成功する方法

適切な判断を行ってください。 仕事に関してやり取りするあらゆる物品は、必ずその状況下で合理的なものとしします。一般的に、以下に該当する贈答品の交換または接待の提供は、決して行わないようにします。

- 現金または現金等価物（ギフトカードを含む）
- 合法的な事業目的に資さないもの
- 見返りとして義務または義務感を生み出すもの
- 優遇または取引を獲得するためにやり取りするもの
- 頻繁にやり取りするもの
- 受け取る側の規則、慣例またはポリシーに違反するもの
- 過大、贅沢、または取引に関連しないもの
- 当社の信用を損なうおそれがあるもの
- その状況下で過大なもの

記録を残すようにしてください。 贈答品、接待またはもてなしの費用を正確に記録し、受取人、参加者、事業目的、品目の価格に関する詳細を含めるようにしてください。

声を上げてください。 特定の状況に関して確信がない場合は、手を上げて質問してください。



忘れないようにしてください。

合理的な贈答品または申し出には、頻繁でない以下のやり取りが含まれる場合があります。

- 名目的な価格の贈答品（100米ドル未満で、現金または現金等価物でないもの）
- 安価な販促商品
- 質素な食事
- フルーツバスケット
- 高額の金銭的価値がない記念品



詳細を知りたい場合

詳細については、本規範の[不正行為と賄賂の禁止](#)、[サードパーティ](#)、[正確な帳簿と記録](#)、[声を上げる](#)のセクション、不正行為と賄賂の禁止に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

公正な競争

当社は、決して非倫理的または違法な商慣行によらず、優れた業績により競争上の優位性を求めることによって、公正かつ誠実に競争業者を上回ります。

事業を行う際は、積極的であると同時に、公正かつ誠実に競争します。自由で公正な競争によって、私たちの業界内の技術革新と進歩が促されます。

競争と取引慣行を規制する法律は、世界各国で異なります。しかし、当社は、価格決定、顧客またはテリトリーを割り当てる競争者との合意、不正入札など、非倫理的で、違法となるおそれがある活動に決して従事しません。当社は、競争業者またはその製品もしくはサービスについて、虚偽の説明を行いません。



当社が成功する方法

競争業者との交流。 忘れないようにしてください。IDEX 法務コンプライアンス部門の事前の書面承認なしに、以下の状況について、決して競争業者と話し合ってははいけません。

- 価格設定
- 契約
- コスト
- テリトリー
- 在庫
- または市場

迅速に対応してください。 競争業者が競争抑止的な行動を提案または奨励する状況に直面した場合は、ただちに話し合いを終えなくてはなりません。話し合いが不適切な理由を明確に述べて、IDEX 法務コンプライアンス部門に対して、または[倫理ホットライン](#)を通じて、やり取りを報告してください。

競争上の機密情報の収集。 当社は、当社を前進させる技術革新の追求にコミットしています。このためには、当社の競争業者を理解することが重要です。しかし、当社は、当社の競争業者とその製品に関して合法的かつ倫理的に得られた情報に基づく戦略策定にコミットしています。当社は、当社が競争業者に望む当社情報の取り扱いと同じように、競争業者の情報を取り扱います。競争情報を収集する際は、以下のとおり行います。

- 公開された情報源からの情報を使用すること
- 自分の身分を偽らず、違法な手段を使用して情報を獲得しないこと
- 求職者または新入社員に対して、他社に関する情報を求めないこと
- 不適切または非倫理的に得られた情報を受け入れないこと
- 当社のビジネスパートナーからの秘密保持の要請を尊重すること



忘れないようにしてください。

競争業者との不正な合意は、以下のいずれである場合もあります。

- 口頭または書面のもの
- 明示または黙示もの
- 直接的または間接的に行なわれるもの



どうしますか？

展示会で、現在は競争業者に勤めている元同僚に会いました。元同僚は、新製品の発売と関連する価格戦略に関して、いくつかの情報を進んで提供してくれました。私から情報を求めなかったとしても、これは大丈夫ですか？

いいえ。会話を打ち切って、できるだけ早くそのやり取りをあなたの上司と IDEX 法務コンプライアンス部門に報告してください。価格設定その他の競争上の機密情報について競争業者と話した場合、少なくとも反トラスト法に違反していると見られるおそれがあります。



詳細を知りたい場合

詳細については、反トラストに関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。



インサイダー取引

重大な非公開情報を保有している場合は、IDEXの証券を取引しないようにします。

業務の過程で、IDEX、当社の顧客その他の第三者に関する重大な非公開情報に接する場合があります。IDEXの株式または第三者の株式は、職務を通じて得られた重大な非公開情報または内部情報に基づき売買しないようにします。また、友人や家族など他の人が内部情報を利用できるように、そうした人に重大な非公開情報を伝えることは、行わないようにします。いずれの行為も、インサイダー取引とみなされ、違法であり、厳しく禁止されています。



当社が成功する方法

どのように重大な非公開情報を識別するかを理解してください。重大な非公開情報とは、一般に、ある会社の株式を購入、保有、売却すべきかどうかを決定する際に、合理的な投資家が重要とみなす情報と考えられています。ほとんどの場合に重大とみなされる情報の例としては、以下があります。

- 重要な合併、買収または一部売却の提案
- 財務業績または業績の結果
- 重要な訴訟または規制上の摘発
- 重要な顧客またはサプライヤーの損益
- 重要な経営陣の変更

重要な非公開情報を保護してください。 忘れないようにしてください。重要な非公開情報を友人や家族と共有しないことに加えて、知る事業上の必要がない他の従業員と共有することも禁止されています。役職または肩書に基づいて、他の従業員が情報を知っているか、知っているべきだと思込まないようにしてください。



どうしますか？

私は、会社が調査している買収の可能性を検討するグループに属しています。会社にとって素晴らしい機会なので、会社の株式を買いたいと思っています。株式を買っても情報を秘密にしていた場合、インサイダー取引になりますか？

なる場合があります。買収の可能性が重要な非公開情報とみなされる場合、あなたの購入は、インサイダー取引とみなされる可能性があります。インサイダー取引は、会社ポリシーと法律に違反しており、あなた個人にとっても、会社にとっても、深刻な結果となる場合があります。



詳細を知りたい場合

詳細については、インサイダー取引に関するIDEX会社ポリシーを参照するか、法律顧問に連絡してください。



忘れないようにしてください。

禁止されるインサイダー取引は、以下の両方に該当する情報に適用されます。

- 重要なもの（証券（多くの場合、会社の株式）の価格に影響を与える可能性があることを意味します）
- 非公開のもの（一般市民に公開されていないことを意味します）

グローバル取引

当社は、グローバルに事業を行っている会社です。当社は、グローバルな取引に適用されるすべての法規制の遵守にコミットしています。

当社は、多くの国際取引法の対象となっており、国際取引法は、特定の国・個人に製品を販売し、特定の国・個人と事業を行う当社の資格に影響を与える場合があります。こうした法律は複雑で、頻繁に変更されており、違反に対する処罰は厳しいものとなる場合があります。すべての輸出入規制、貿易制裁、ボイコットに関して、特別な注意を払わなくてはなりません。



当社が成功する方法

皆さんの地域の法律を確認してください。 国境を越える製品またはサービスの販売、マーケティング、流通または輸送に関与している場合は、事業を行っている国のすべての適用法をよく理解していなければいけません。ある国の法律が別の国の法律と異なっている場合は、厳しい方の基準に従ってください。

何が許されないかを知ってください。 個人、会社または国に対するボイコットに参加するよう、顧客、サプライヤーまたはその他の人から通知を受け取った場合は、IDEX 法務コンプライアンス部門に知らせてください。

制裁リストを確認してください。 法務コンプライアンス部門のガイドラインを遵守し、進める前に、規制または制裁の対象となっている個人、団体、地域または国に取引が関わっていないことを確認してください。



どうしますか？

ある米国のビジネス・ユニットは、ヨーロッパに輸出する製品の請求書に統一関税コードを記録しています。ヨーロッパの顧客は、顧客が輸入時に「より多くの金を節約できる」よう、この関税コードの変更を米国のビジネス・ユニットに求めてきました。米国のビジネス・ユニットは、関税コードを変更すべきですか？

その顧客が本国での関税逃れを試みている可能性があるため、米国のビジネス・ユニットは、おそらくコードの変更を控えるべきでしょう。



忘れないようにしてください。

輸出入は、以下に基づき、事前に検討する必要があります。

- 原産地国
- 最終用途
- 目的地
- 最終消費者



詳細を知りたい場合

IDEX のビジネス・ユニットは、多種多様な製品を製造しており、その多くが特有の規制の遵守を必要としています。ビジネス・ユニットには、個々の規制上の必要性のため、現地レベルのポリシーと手続きがありますが、会社取引コンプライアンス・チームの助言も活用するようにします。

詳細については、グローバルな輸出入に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

政府との交流および法的手続き

政府と法律によるすべての合理的な要請には、全面的に協力し、適切に対応するようにします。

ときには、政府規制当局からの正式な法律上の請求、監査または照会に回答する必要がある場合があります。そうしたすべての要請は、確実に IDEX 内の適切な個人または部門に転送して、誠実、適時、正確かつ完全な方法で回答するようにします。

当社が成功する方法

行政上・法律上の要請は、迅速に確認してください。行政上・法律上の要請は、以下を伴う場合があります。

- ・ 召喚状
- ・ 訴状
- ・ 出頭命令
- ・ 監査
- ・ 照会
- ・ 調査

IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。 弁護士、政府機関または法執行機関から、IDEX に関係する問題に関する打診または連絡を受けた場合は、ただちに IDEX 法務コンプライアンス部門に通知を転送する必要があります。法務コンプライアンス部門は、当社を代理して回答をまとめます。

監査と調査に協力してください。 IDEX 法務コンプライアンス部門との相談後、監査または調査に直接回答する権限を与えられた場合は、丁寧かつ誠実に対応し、要請されたすべての情報を提供してください。決して調査を妨害せず、影響を与えようとせず、情報を隠ぺいしないようにしてください。

当社の記録を適切に管理してください。 会社文書の保管期間と廃棄の方法と時期について説明する当社の記録保管ポリシーと内部統制を理解・遵守してください。会社の文書を廃棄する前に、こうしたガイドラインに従ってください。管理している文書が訴訟または調査のために必要となる（「訴訟ホールド」ともいいます）可能性がある場合と通知を受けた場合は、IDEX 法務コンプライアンス部門から訴訟ホールドが解除されたら連絡を受けるまで、文書を保管してください。

忘れないようにしてください。

法律違反があったと考えるなら、あなたには、それについて政府機関に情報を提供する権利があり、会社に知らせる必要も、会社から許可を得る必要もありません。

どうしますか？

調査の一環として、公務員が当社事務所を訪問するとの通知を受け取りました。上司に話すと、上司は、特定の記録を捨てて準備をするよう示唆しました。どうすべきですか？

心配するのが当然です。記録を処分せずに、すぐに IDEX 法務コンプライアンス部門の担当者に連絡してください。訪問の準備について法務コンプライアンス部門の支援を求め、上司の要請について知らせてください。

詳細を知りたい場合

詳細については、政府との交流と法的手続きに関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。





自分たちの会社を守る

IDEX の資産、設備、システム	26
秘密情報	27
サイバーセキュリティ	28
利益相反の回避	29
責任あるコミュニケーション	30



IDEX の資産、設備、システム

責任をもって会社の設備、資産、システムを使用するよう
にします。

すべての会社資産は、最大限に注意して取り扱います。そ
うすることが当社、同僚、当社のステークホルダーを守る
ことになります。IDEX の資産は、利益を出しながら、責
任をもって当社事業を運営するのに不可欠です。つまり、
損失、損害、廃棄、不正使用を避けるよう気をつけるとい
うことです。

IDEX は、電子メール、インターネット、メッセージ発信を
含め、本規範、会社ポリシーまたは法律に反する活動の
ために IDEX のシステムを使用することを厳しく禁止してい
ます。

忘れないようにしてください。

IDEX の資産は、以下を含む各種の形態をとる場合が
あります。

- 有形資産（コンピューター、電話、事務用品、車両、備品など）
- 電子資産（サーバー、電子メール、テキストメッセージ、インターネット接続、ボイスメールなど）
- 金融資産（現金、会社支給クレジットカード、預金口座、株式、資金など）
- 情報資産（IDEX の名称、ロゴ、予算情報など）



当社が成功する方法

有形資産は、注意して扱ってください。

- 意図された方法でのみ使用すること
- 窃盗、損害、紛失から保護すること
- 適切な許可なしに、決して借用、貸し出し、売却、提供を行わないこと

電子資産を用心深く保護してください。

- IDEX の承認を受けたハードウェア、ソフトウェア、アプリケーション、記憶装置のみを使用すること
- 個人的な電子メールアカウントを使用して、IDEX の業務を行わないこと
- すべての適用されるポリシーと手順に従うこと
- ユーザー ID とパスワード／パスフレーズは、決して共有しないこと

勤務時間と経費は、正確に記録してください。

- 経費報告に記入する際は、正確かつ完全に記入し、必要な承認を得て、必要な資料を提供すること
- タイムシートに記入する際は、あなたの時間も資産であることを忘れないこと。仕事をしたすべての時間を正確に記録し、確実に休暇または欠勤を記録すること

適切な判断を行ってください。 IDEX のシステムまたはデバイスで書込み、ダウンロード、保存したものの、または当社のネットワークで送信したものは、いつでも調査または監視される場合があることに留意してください。個人的な利用を限定し、できる限り常にプロ意識を持つようにしてください。



どうしますか？

個人的な買い物のために IDEX の法人クレジットカードを使用して、あとでその支払いをしています。大丈夫ですか？

いいえ。個人的な理由で法人クレジットカードを使用することは、当社ポリシーに反しています。間違っただけなら、上司に知らせ、速やかに個人的な請求額をクレジットカード会社に直接支払ってください。

夜中に車を通りに駐車して、会社のノートパソコンを車に置いたままにしています。許されますか？

いいえ。会社のノートパソコンを誰もいない車に置いたままにすることは、当社ポリシーに反しています。オフィスまたは自宅に、できる限り安全な状態で置く必要があります。



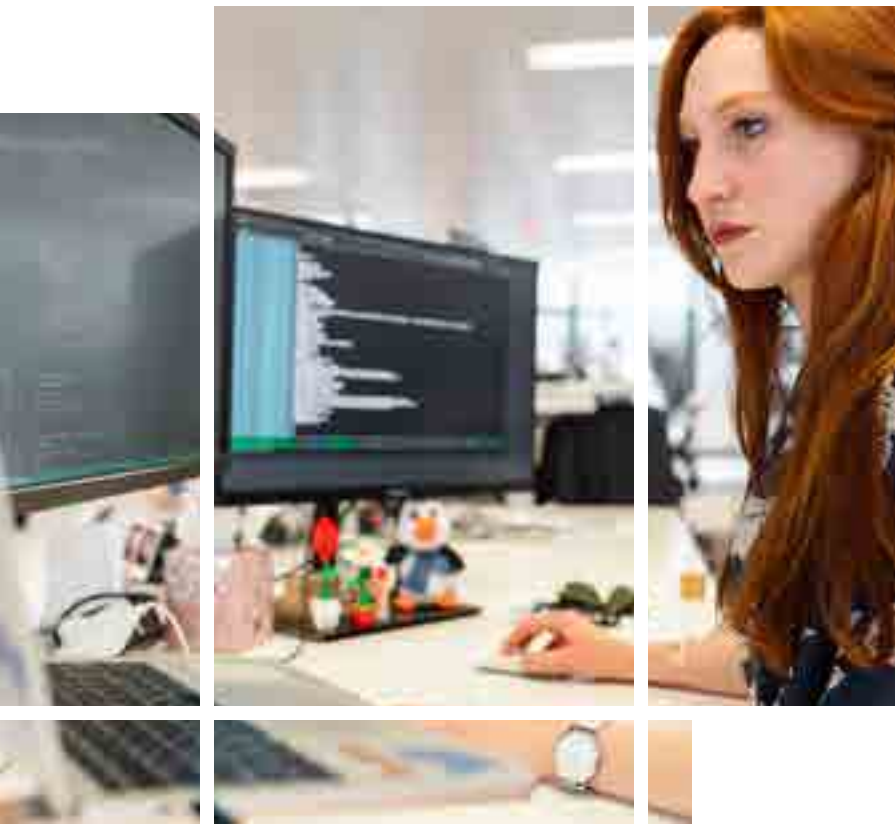
詳細を知りたい場合

詳細については、利用規定と資産に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

秘密情報

IDEX の専有・秘密の事業情報は、無許可の開示と不正使用から保護しなければいけません。

当社専有の営業秘密情報、特に秘密の事業情報は、貴重な資産です。このため、そうした情報は、知る必要性があり、無許可の使用と開示から注意深く保護する者のみと共有します。



当社が成功する方法

何が秘密であるかを理解してください。一般的に、何かが秘密であるかよくわからない場合は、それを秘密として取り扱ってください。よくある秘密情報の例としては、以下があります。

- 従業員に関する機密情報
- 新製品のデザイン、エンジニアリング、製品仕様、専有の製造プロセス
- 顧客・サプライヤーのリストと価格設定情報
- 予算、見通し、四半期業績など、非公開の財務情報
- 第三者から秘密として当社に委託された情報

秘密情報を保護してください。秘密情報の保護に役立つ多くの方法があります。確実に以下を行ってください。

- 業務上知る必要がある者とのみ共有すること
- 業務上知る必要がある場合のみ、秘密情報にアクセスすること
- 第三者と共有する前は、秘密保持契約を利用すること
- 過失による開示（公共の場で秘密の事柄について話すなど）を避けること
- パスワード保護その他の安全なデータ保存によって、良好なサイバーセキュリティを実践すること

なぜ重要なかを理解してください。当社の秘密情報が犯罪者の手に渡った場合、取引関係の喪失、競争力の喪失、従業員の解雇、訴訟、さらには関係者と当社に対する刑事告発を含め、深刻な結果を招く場合があります。



忘れないようにしてください。

法律違反があったと考えるなら、あなたには、秘密情報が含まれていたとしても、それについて政府機関に情報を提供する権利があります。

他社の秘密情報を尊重してください。他社に関する情報を収集、共有、使用する場合がありますが、合法的かつ倫理的な方法で行わなければいけません。当社の秘密保持義務も遵守しなければいけません。以下を行わないようにしてください。

- 秘密、違法または不正な活動に従事して、競争情報を入手すること
- 非倫理的な方法で開示または取得されたと知っているか、そのように疑っている競争情報を受領、開示または使用すること
- 共有が許可された場合を除き、（場合によっては、当社がその会社に関係がある場合を含め）他社の秘密情報を共有すること



詳細を知りたい場合

詳細については、知的財産に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

サイバーセキュリティ

一度のセキュリティ違反が計り知れない結果をもたらす場合があるため、当社は、システム、ネットワーク、プログラムの保護に努めています。

サイバーセキュリティに対する最大の脅威はヒューマンエラーであるため、ユーザーとしての私たちが最も重要な安全装置でもあります。悪意のある脅威に注意を怠らず、攻撃を遮断・制限することを目的とするベストプラクティスに従ってください。当社は、当社のデータが利用可能かつ回復可能で、無許可のアクセス、使用または開示から保護されるよう努めています。



当社が成功する方法

サイバーセキュリティに対する一般的な脅威を認識してください。 以下の場合に注意し、ただちに報告してください。

- フィッシング／スミッシングー通常は予想していない、ユーザーに関連する一定程度の緊急性があるリンクをクリックするよう、ユーザーに求める電子メールとテキストメッセージ
- マルウェア（ランサムウェアが含まれます）ーコンピューターまたはネットワーク上でデータを盗み出すか、何かを破壊する可能性があるコード
- 中間者攻撃ーオンラインの情報交換で他の人になりまし、ある人の個人情報を得ようとする試み
- ドライブバイ・ダウンロードーサイトの訪問者全員を感染させるウェブサイト上のマルウェアのダウンロード
- マルバタイジングー被害を受けた広告をクリックすると、コンピューターを危殆化させる方法
- ログ・ソフトウェアーシステムを安全にする合法的で必要なセキュリティ・ソフトウェアになりすますマルウェア

良好なサイバーセキュリティを実施してください。 当社の組織的防御手段がどれほど強力であっても、私たち一人ひとりがサイバー攻撃を回避するために警戒を怠らず、常識を働かせる必要があります。確実に以下を行ってください。

- 疑わしいリンクまたは添付ファイルは、クリックしないようにすること。発信者アカウントが危殆化している可能性があるため、知っている社内外の送信者からの IDEX に対する電子メールであっても、悪意がある場合があります。何かがおかしいと感じた場合は、知っている電話番号で発信者に電話をして、送信したかどうかを確認すること
- 強力な独自のパスワードを使用すること
- 不在のときはデバイスをロックすること
- 定期的にファイルとデータをバックアップすること
- 暗号化ファイル内には限り、決して個人情報を電子的に保存しないこと
- 最大限のセキュリティ設定を有効にすること



詳細を知りたい場合

詳細については、利用規定に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、グローバル・プライバシー・サイバーセキュリティ・チームまたは IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

利益相反の回避

IDEX では、個人的な利得または利益ではなく、会社の最善の利益のために決定を行い、行動します。

ともに協力するだけでなく、ともに成功するのです。常に当社の生産性、収益性、健全性の保護を目指します。個人的な関係、利害または活動が職業上の義務と対立することは、決して認められません。そのような場合は利益相反となります。当社は、利益相反とみられるだけでも、当社、当社のチーム、当社の信用を損なう可能性があることを認識しています。

本規範には、一般的な利益相反のいくつかに関する指針を記載していますが、すべての状況を取り上げることはできません。第1段階として、**利益相反テスト**（右側の画面をご覧ください）を行ない、利益相反の可能性があるかどうかを判断してください。



当社が成功する方法

利益相反を見つける方法を学んでください。 個人的な状況が事業上の判断に影響を与えているか、そのように見える場合、利益相反が生じています。可能性があるすべてのシナリオを記載することはできませんが、以下の一般的な事例を覚えておくと、役に立つ場合があります。

- 肉親または恋愛関係にある人を直接監督するか、その人について雇用上の決定を行うこと
- IDEX のサプライヤーまたは顧客のために働くこと
- 当社の顧客、サプライヤー、または当社が関係を有するその他の第三者のいずれかに対して、金銭的に投資すること
- 当社と取引をしているか、当社との取引を希望している会社のために、助言を行なう役割（取締役など）を引き受けること
- 副業または個人的活動のために IDEX のリソース（勤務時間など）を利用すること
- 自らの個人的な利得のために、IDEX での立場を通じて見つけた機会を利用すること

利益相反の可能性を開示してください。 実際の利益相反、利益相反の可能性、または利益相反の外観がある場合は、オンラインの利益相反報告フォームを用いて、あなたの上司と IDEX 法務コンプライアンス部門に報告しなければいけません。

多くの場合、利益相反の可能性は、率直で透明性のある話し合いによって解決することができます。最初に必要な承認を得ずに、利益相反となる可能性がある状況に関与しないようにしてください。

利益相反テスト

以下の質問のいずれかの答えが「**はい**」の場合、または「**可能性がある**」の場合であっても、その社外での利益を追求する前に、上司に連絡してください。

私の業務遂行能力が妨げられるか？

何らかの形で IDEX の利益と競合するか？

個人的な利得のために私の立場または IDEX の資産を利用しているか？

利益相反でなくても、利益相反に見られる可能性があるか？



詳細を知りたい場合

詳細については、利益相反、親族の雇用、個人的関係に関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

責任あるコミュニケーション

IDEX を代理して発言する場合、当社は、1名の代表者を起用します。

IDEX 外の人々とのコミュニケーションを行なう際は、慎重に判断して秘密情報を保護し、会社ポリシーに従って行動し、敬意をもってお互い同士と第三者に接します。



当社が成功する方法

適切なリソースに質問を転送してください。メディアに属する人から連絡を受けた場合は、回答する前に上司と広報部門に連絡してください。それにより、一貫した正確なメッセージを提供するとともに、情報の無許可の開示を最小限に抑えることができます。

IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。弁護士、政府機関または法執行機関から、IDEX に関する問題に関して打診または連絡を受けた場合は、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。法務コンプライアンス部門が皆さんと協力して、回答をまとめます。

ソーシャルメディアでは、責任をもって投稿してください。私たちの発言、電子メール、ブログ、投稿、ツイートは、数秒のうちに非常に多くの読者が目にする場合があります。ソーシャルメディアを利用する際は、以下のとおり適切な判断を行なってください。

- 決して秘密または専有の情報を開示せず、IDEX、当社の顧客、サプライヤーまたは競争業者に関する誤った情報または噂を投稿しないこと
- 上司として、自分の部下または同僚とソーシャルメディア上の関係を築く際は、適切な判断を行うこと
- 職務の一環としてソーシャルメディアを利用する際は、IDEX のポリシーがソーシャルメディアの場でも適用されることを忘れないこと
- 業務外で投稿する際は、自分の見解が個人的なものであり、完全に自分自身のものであることを明らかにすること



どうしますか？

オンラインで同僚と友人になっていますが、強硬で争いの種になると思われる政治的な意見を友人が投稿するのをよく目にします。何かいうべきでしょうか？

場合によります。当社の従業員には、自分の個人的な政治的意見を表明する普遍的な権利があります。しかし、投稿される意見が IDEX の代表者としての IDEX の意見であるかどうかに関して混乱がある場合、あるいは投稿された考えに同調するよう他の従業員への圧力があると思われる場合は、[声を上げてください](#)。



詳細を知りたい場合

詳細については、利用規定とソーシャルメディアに関する IDEX 会社ポリシーを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。



忘れないようにしてください。

法律違反があったと考えるなら、あなたには、それについて政府機関に情報を提供する権利があり、会社に知らせる必要も、会社から許可を得る必要もありません。また、本規範のいかなる定めも、あなたが団体交渉またはその他の相互の支援もしくは保護を目的として、あなたの雇用の条件を協議することを規制しません。



安定した関係の構築

製品の健全性と品質	32
サードパーティ	33
データ・プライバシー	34
公正で誠実な広告	35



製品の健全性と品質

当社は、高品質の製品を顧客に提供しています。

当社は、「信頼されたソリューションによる生活の向上」™ という当社の共有された目標に従って、高品質の製品を顧客に提供することにコミットしています。



当社が成功する方法

自分の役目を果たしてください。当社は、高品質の安全な製品ソリューションを顧客に提供するよう努めています。この点に関して、私たちは、以下のとおり行います。

- 品質または安全を危うくする可能性がある手っとり早い方法を選ばないこと
- 判明した欠陥を隠ぺいせず、当社製品について虚偽の主張を行わないこと
- 規制基準に従って当社製品を製造すること
- 完全で正確な品質試験と性能報告を確保するよう努めること
- 仕様と期待値に合致するよう設備とプロセスを維持すること
- 製品の問題または欠陥は、ただちにマネジャーに報告すること



どうしますか？

施設の製造プロセスの一つに問題があるかもしれないと思いますが、スケジュールに遅れが出ています。何か発言すれば、会社が調査を行なうため、さらに遅れます。どうすべきですか？

当社は、決して会社の期限または目標に合わせるために品質または安全を犠牲にしません。すぐに問題を報告してください。また、誠実に報告された問題に対する報復は、IDEX が厳しく禁止していることを忘れないようにしてください。



詳細を知りたい場合

詳細については、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡するか、現地のビジネス・ユニット・ポリシーを調べてください。

サードパーティ

当社は、当社の高い価値観と管理水準を支持する人々とのみ協力します。

当社の販売店、サプライヤー、ベンダー、代理店、下請業者（「サードパーティ」といいます）は、多くの場合、当社の延長線上にあると見られます。このため当社は、そうした関係を求める場合、注意を払って、適切なデュー・ディリジェンスを行い、サードパーティが当社の高水準の健全性を維持するよう求めています。



当社が成功する方法

思慮深くサードパーティを選択してください。 当社の価値観を支持するサードパーティを選択するため、デュー・ディリジェンスを行ってください。その方法としては以下があります。

- 営業登録、公開文書、信用履歴の確認
- 取引許可の確認
- インターネット検索とニュース記事の調査

販売代理店と流通業者に関するデュー・ディリジェンスを行ってください。 当社の専用コンプライアンス・プログラムを使用して、倫理的かつ法律に従って事業を行う代理店と流通業者を選択してください。

期待値を設定してください。 サードパーティとの間で業務上の関係を開始する場合は、サードパーティが誠実かつ倫理的に当社と協力する責任を理解するよう、期待値を設定してください。

サードパーティを厳密に監視してください。 期待値を設定したら、サードパーティが設定された期待値と契約要件を確実に満たすよう、厳密にサードパーティを監視してください。サードパーティが行う不正行為の潜在的な兆候を見つけた場合は、[声を上げてください](#)。



どうしますか？

新しい流通業者から、当社製品の販売について問い合わせがありました。この流通業者に研修を行う標準デュー・ディリジェンス・プロセスの一環として、コンプライアンス契約の保証を求めました。流通業者は、「当社は米国に拠点がある企業なので、これに記入する必要はありません」といって、拒否しました。どうすべきですか？

IDEX のデュー・ディリジェンス・プログラムに参加しない流通業者は、サードパーティとして使用してはいけません。



忘れないようにしてください。

常に、以下のような客観的基準に基づき、選択を行ってください。

- 経験
- 価格
- 品質
- 入手可能性
- 評判
- サービス

危険信号 とサードパーティと協力する際の注意事項

- 当社の[グローバル・サプライヤー行動規範](#)
- 法律違反または必要な認可のない営業
- 不正行為と賄賂の禁止要件に関する遵守証明の拒絶
- 公務員に関わる関係または利害の開示拒絶
- 現金または追跡不可能な資金で支払われる手数料の要請
- 産業に特有の専門知識よりも、政治または政府との縁故に対するサードパーティの過剰な依存
- 国内の代表者または代理人の正体を隠ぺいする文書
- 適切な口座と一致しない支払い説明
- 不正な支払いを隠すために使用できる多目的勘定または雑費勘定

データ・プライバシー

個人情報と非公開情報は秘密にします。

従業員から、顧客、ビジネスパートナーまで、このデジタル時代に生きる人々は、個人情報の共有からもたらされる体験の向上に依存しています。自分の情報がどのように使用されているのか、あるいはその情報が保護されているかどうかを心配する必要はありません。当社は、注意して個人情報を処理し、当社システムの安全を維持し、法律に従って定められた目的のためにのみ、個人情報を使用します。



当社が成功する方法

プライバシーの権利を尊重・保護してください。個人情報の収集、使用、保存、開示または処理のいずれを行っているかを問わず、何が必要とされているかを理解し、職務と取引を行っている国に適用されるデータ・プライバシーに関する法律とポリシーに従ってください。

どのような場合に共有が認められるのかを理解してください。個人情報が**秘密情報**であることを理解してください。業務上知る必要性がない者とは個人情報を共有しないようにしてください。ある情報が個人情報かどうかよくわからない場合は、個人情報ではないという確認が得られない限り、個人情報として取り扱ってください。

個人情報を保護してください。電子形式か印刷形式であるかを問わず、決してあなた自身または他の人の個人情報を無防備なままにしないようにしてください。

削除すべき時期を理解してください。IDEX 記録保管・管理ポリシーを確認して、個人情報の収集の目的とされた業務を行なうのに必要な期間を越えて、個人情報を保管しないようにしてください。収集の最初の目的以外の目的には、決して情報を使用しないようにしてください。



どうしますか？

ある人が適切な許可なしに個人情報にアクセスしたか、アクセスした可能性があると感じた場合、どうすべきですか？

無許可の個人が個人情報にアクセスしたか、アクセスした可能性がある場合、プライバシー違反となる可能性があります。速やかに、現地のプライバシー責任者またはグローバル・プライバシー・サイバーセキュリティ・チームに対して、このことを報告してください。

データ処理のために社外のサービス・プロバイダーを使用する場合でも、まだ心配する必要がありますか？

あります。サードパーティにデータを提供する場合、当社は、プライバシー法に基づき、このデータの保護について引き続き責任を負います。個人情報を処理する社外ベンダーを評価し、当社の法律上の義務を果たすために契約を締結しなければいけません。



忘れないようにしてください。

個人情報には、直接的または間接的にある人を特定できる情報が含まれる場合があります。個人情報には以下が含まれる場合があります。

- 名前
- 住所
- 出生日
- 電子メール
- 電話番号
- 銀行またはクレジットカードの情報
- 健康情報
- 生体情報
- 地理位置情報データ
- 従業員 ID
- 福利、賃金または成績に関する情報



詳細を知りたい場合

詳細については、[グローバル・プライバシー・サイバーセキュリティ・チーム](#)、現地のプライバシー責任者または IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

IDEX 会社[プライバシー・ステートメント](#)、グローバル・データ保護ポリシー、記録保持・管理ポリシーも参照してください。

公正で誠実な広告

当社は、誠実かつ健全に、当社の製品とサービスのマーケティングを行います。

当社は、正確、公正で、バランスのよい情報を提供し、誠実に責任ある方法で、当社製品の利点と優位性を強調するよう努めています。



当社が成功する方法

責任をもって広告を行ってください。 当社製品を宣伝する際は、正しいメッセージを送るため、以下を行なうようにします。

- 正確性、明確性、誠実性にこだわること
- 第三者の製品についての虚偽の説明を避けること
- 適用されるマーケティングとデータ・プライバシーに関する法律を遵守すること
- 必要に応じて同意を得て、第三者の製品名または商標名を引用すること



どうしますか？

私は宣伝資料をまとめていて、当社がまだ提供していないサービスを強調したいのですが、すぐにそうしたいと思っています。大丈夫でしょうか？

いいえ。資料を提示する場合は、信頼できる情報を宣伝する形で行います。サービスが利用できるまで待ってから、宣伝または顧客への連絡を行ってください。



詳細を知りたい場合

詳細については、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。





良き管理者となる

人権と公正な労働慣行	37
環境保護	38
政治献金と慈善寄付	39



人権と公正な労働慣行

当社は、当社が世界に前向きの影響を与えることが正しいと考えているため、当社自身と当社のサードパーティに高い基準を設けています。

当社は、当社とともに当社のために働いている全員に対して、健康的で豊かになれる職場の提供にコミットしており、当社のグローバル・サプライチェーンでの人権侵害の防止にもコミットしています。



当社が成功する方法

お互いに配慮してください。当社と関係する全員が尊厳と敬意をもって扱われるようにする責任が私たち一人ひとりにあります。私たちは、以下をなくすために協力する必要があります。

- 強制労働
- 人身売買または奴隷制
- 体罰
- 不平等な取り扱い
- 不公平な賃金
- 児童労働
- 差別
- 危険な労働条件

これからも公正な労働慣行にコミットしてください。すべての従業員は公平かつ公正に扱われなければならない、人権侵害、差別、ハラスメントまたは報復は許されません。常に、雇用機会均等の提供に加え、人種、肌の色、宗教、民族性、性別、性的指向、性同一性もしくは性表現、性のステレオタイプ化、妊娠、出産もしくは関連する病状、婚姻関係、出身国、年齢、(身体的または精神的) 障害、保護対象の軍人もしくは退役軍人の地位、遺伝情報、市民権の状況、またはその他の保護対象の特徴に基づく従業員と応募者に対するあらゆる種類の差別とハラスメントの禁止に対する当社のコミットメントを尊重してください。

思慮深くサードパーティを選択してください。サードパーティを選択する際は、デュー・ディリジェンスを行ってください。サードパーティの業務を厳密に監視して、確実にサードパーティが自らのサードパーティも監視するようにしてください。

自分にどのような権利があるのかを理解してください。IDEX の従業員として、皆さんは、貴重な時間とエネルギーを当社の使命のために費やしています。当社は、皆さんが公平な報酬と保護を受けようとしています。以下のとおり行って、自分の役目を果たしてください。

- 勤務時間を正確かつ誠実に報告し、決して時間外勤務を行なわないこと
- 権利のある休暇、食事休憩、休憩時間をとること
- 他の人が休むときは、気を配り、敬意を示すこと
- 危険または不適切な作業条件は、ただちに報告すること



どうしますか？

ある当社のサプライヤーについて、ソーシャルメディアに投稿された記事を読みました。記事は、その会社が公正な労働慣行に関する事件に関与していた可能性があることを示唆していました。立証されておらず、IDEX が直接関与していないので、私が行動する必要がありますか？

はい。当社は、当社のサプライヤーにも当社の価値観に対して責任を負ってもらいます。不正な行動の兆候がある場合は、懸念を報告してください。そこに書かれていることと、サプライヤーが当社と行っている業務との間に直接の関係がない場合であっても、当社がどのように進めるべきかを評価できるよう、何が起きているか知る必要があります。



詳細を知りたい場合

詳細については、[IDEX コンプライアンス健全性サイト](#)、本規範の[相互の敬意と差別禁止](#)のセクションを参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。

環境保護

当社は、環境に対する当社の影響を理解・改善することにコミットしています。

当社は、すべての環境法規制に従い、当社事業による環境影響の低減を継続的に目指し、当社のエネルギー使用量を管理し、環境上の危険を最小化しています。



当社が成功する方法

当社は、以下によって、当社の環境管理の取り組みを促進します。

- すべての環境法と会社ポリシーの遵守
- 当社の環境認可要件の達成
- 流出、漏出または無許可排出の報告
- 当社事業による環境影響を改善または低減するための取り組み
- 顧客が自らの環境影響を低減または改善するのを支援するための顧客との協力



詳細を知りたい場合

詳細については、[IDEX ウェブサイトのサステナビリティ](#)を確認するか、会社または現地の EH&S リーダーに連絡してください。



政治献金と慈善寄付

当社は、従業員がコミュニティに参加し、自らの個人的な関心を追求するよう奨励しています。

人々がコミュニティをより良い生活の場とするために活動すれば、コミュニティはより強固なものとなるため、当社は、ボランティア活動を行い、コミュニティに還元する従業員を支援しています。

そうした活動は、IDEX での仕事の妨げとならず、IDEX の活動と誤解されないようにし、不快と感じる方法で同僚に圧力をかけないようにしてください。

個人の選択の問題として、従業員は政治プロセスに参加することができますが、IDEX が特定の政党または公職候補者を支援していると示唆してはいけません。IDEX は通常、選挙候補者、政党または政治活動委員会に企業献金を行わないことを選択し、適用法に従って行動しています。



当社が成功する方法

献金は個人として行なってください。 皆さんにとって意味がある慈善活動に対する個人的な寄与は、奨励されていると感じても、決して義務とは感じないようにしてください。以下に留意してください。

- すべての個人的見解は、IDEX のものではなく、完全に皆さん自身のものであると伝えること
- 決して他の IDEX 従業員に参加するよう圧力をかける形でボランティア活動を行わないこと
- 許可なく、個人的な慈善・ボランティア活動に会社の勤務時間またはリソースを使用しないこと
- 慈善寄付を検討する場合は常に、[利益相反と不適切な贈答品](#)のやり取りを避けること

IDEX とともに行う寄付。 当社は、個人的な慈善活動を尊重・奨励していますが、会社として還元する能力は、会社ポリシーと法律に基づき行う場合に限り、承認しています。IDEX を代理して慈善寄付を行う前に、チーフ・コンプライアンス・オフィサーの事前承認を求めてください。

政治活動への参加は、皆さん自身の時間と費用で行なってください。 以下に留意してください。

- 選挙候補者、政党または政治活動委員会への企業献金は、禁止されていること
- 選挙候補者を支援するため、または選挙候補者に反対するための会社リソースの使用を禁止する法律に従うこと
- 決して就業時間中、または会社財産を利用して、候補者または政治活動への寄付を勧誘しないこと
- 決して政治的な運動、資金調達または党派的政治活動のために会社の財産または設備を使用しないこと
- IDEX が特定の政党、公務員または公職候補者を支援していると示唆しないこと
- 決して会社所有地またはその近くでメッセージを掲示または配布することによって、個人の政治的意見を宣伝しないこと
- 公務員となるか、選挙に立候補する前に、[IDEX 法務コンプライアンス部門](#)に相談すること



詳細を知りたい場合

詳細については、本規範の[利益相反の回避](#)と[贈答品と接待](#)のセクション、[IDEX コンプライアンス健全性サイト](#)を参照するか、IDEX 法務コンプライアンス部門に連絡してください。



声を上げるためのリソース

質問があるか、報告の提出を希望する場合は、以下のリソースを使用してください。

問題または懸念	連絡先
質問をするか、本規範、法規制または会社ポリシーの違反の可能性を報告する場合	倫理ホットライン 電話：1-866-292-2089 (国際電話番号を以下に記載) ウェブ： ethicspoint.com
現地の報告チャンネルを通じて、質問をするか、本規範、法規制または会社ポリシーの違反の可能性を報告する場合	現地の上級人事リーダー
本規範または会社ポリシーについて質問する場合	IDEX 法務コンプライアンス部門（従業員の場合は、IDEX オンラインのポリシー・リソース・ガイドを参照）

以下は、倫理ホットラインの国別の無料電話番号です。

オーストラリア	1-800-339276
オーストリア	0800-291-870
ベルギー	0800-77004
ブラジル	0800-891-1667
カナダ	1-866-292-2089
中国	400-6-000-637
デンマーク	8088-2809
フランス	0800-902500
ドイツ	0800-1818773
香港	800-964214

インド	000-800-100-1071 000-800-001-6112
アイルランド	1-800-61-5403
イタリア	800-786907
日本	0800-300-8514
メキシコ	001-800-840-7907 001-866-737-6850
ポーランド	0-0800-121-15-71
オランダ	0800-022-6174
ニュージーランド	0800-447-737
サウジアラビア	800-850-0091

シンガポール	800-120-4201
韓国	00798-14-800-6599
スペイン	900-991498
スウェーデン	020-79-8729
スイス	0800-56-2907
アラブ首長国連邦	8000-555-66 8000-021 8000-061 (プロンプト・ ダイヤルの場合 866-292-2089)
英国	0800-032-8483

米国	1-866-292-2089
プエルトリコ	1-866-292-2089

ほかの国別連絡用番号については、上記の倫理ホットラインのウェブサイトをご参照ください。

まず、このページで概要を説明した現地または会社の報告チャンネルを通じて、社内で懸念を提起することをすべての従業員に奨励します。しかし、本規範のいかなる定めも、関連する外部の所管官庁に対して、従業員その他の人が法律または規制の違反の可能性を直接報告することを妨げるものではありません。

